

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	設計製図 4	
科目基礎情報					
開設学科	建築学科	コース名		開設期	後期
対象年次	2年次	科目区分	必修	時間数	90時間
単位数	3単位	授業形態	実習		
教科書/教材	建築製図 基本の基本 学芸出版社、第3版 コンパクト建築設計資料集成 丸善				
担当教員情報					
担当教員	櫻井良明、堀岡勝、長島茂、永田雅敬、佐藤光則		実務経験の有無・職種	有・建築設計	
学習目的					
建築設計のための基本的な建築計画・構造計画・設備計画・外構計画などを理解しつつ、設計図面や模型を作成する技術を習得し、環境に配慮した建築の設計および実在物件プロジェクトの設計を学習目的とする。					
到達目標					
次の2点を到達目標とする。 ①環境住宅の設計方法を習得する。 ②実務に即した課題に取り組み、経験することで実践力を習得する。					
教育方法等					
授業概要	前半には、テクノロジーを活用し、温熱や通風を考慮し、環境に対して配慮した建築を計画し、可視化表現の上表現を行う。後半には、企業連携課題とし、実在する物件においてプロジェクトを展開する事で、実務上で起こりうる状況などを体感し、生きた設計を学習する。				
注意点	設計は広範にわたる建築分野の基礎をなす科目の一つである。授業時間中の指導、講義、作業に加えて、それ以外の時間での思考、検討、作業など個々の目的に合わせて効果的に配分し取り組むこと。授業には集中して取り組み、課題提出期限を守ること。出席は自己管理して出席不足にならないようにすること。授業時数の4分の3以上出席しない者は単位を認定しない。日本工学院 授業心得（学生用）を守ること。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	90%	課題作品を総合的に評価する		
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	オリエンテーション		設計課題の課題説明、敷地見学し、課題内容が理解する。		
2回	エスキース、参考資料調査①		参考資料を調査し、設計課題のエスキースの方法を理解し作図できる。		
3回	エスキース、参考資料調査②		参考資料を調査し、設計課題のエスキースの改善方法を理解し作図できる。		
4回	シュミレーション		シュミレーションの方法を理解できる。		
5回	修正エスキース		シュミレーションを参考に修正エスキースの方法を理解し作図できる。		
6回	各種図面作図等①		環境を盛り込んだ平面図を作図する方法を理解し作図できる。		
7回	各種図面作図等②		環境を盛り込んだ断面図・立面図を作図する方法を理解し作図できる。		
8回	プレゼンシート作成		環境を盛り込んだプレゼンシートの作成方法を理解し作図できる。		
9回	プレゼンテーション		環境を盛り込んだプレゼンテーションの方法が理解できる。		
10回	現地調査、ヒアリング		設計課題の課題説明、現地調査、ヒアリングの方法が理解できる。		
11回	エスキース①		設計課題のエスキース方法を理解し作図できる。		
12回	エスキース②		設計課題のエスキースの改善方法を理解し作図できる。		
13回	提案資料作成、概算見積①		提案資料の作成方法、概算見積の方法が理解できる。		
14回	提案資料作成、概算見積②		提案資料の作成、概算見積をまとめる方法が理解できる。		
15回	クライアント提案		クライアントに提案する方法が理解できる。		